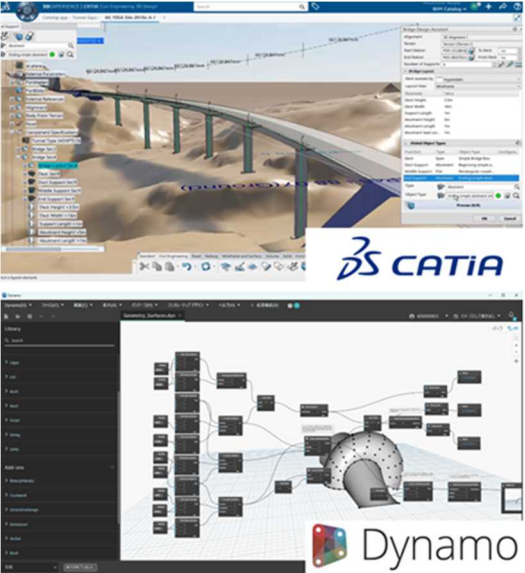


別紙-1 『DX体感セミナー』プログラム概要

DX 技術名	特徴
①Microsoft 365 Copilot Copilotの特徴 AIのベース OpenAIが提供する「ChatGPT」をベースに、大規模言語モデルを組み込んでいます。 データの蓄積とセキュリティ 従来の生成AIでは、入力されたデータをAIの学習に使われることで情報漏えいにつながる可能性があります。Copilot for Microsoft 365は、Microsoft 365のクラウド上に保存されたデータから情報を分析するのですが、そのデータをAIの学習に使われることが無いので安全に業務で利用可能です。	生成 AI 導入の第一歩 Microsoft 365 Copilot で実現する業務効率化とは？ 生成 AI を導入したいけれど、「何ができるのか分からない」と感じていませんか？ 未知の技術を取り入れることは簡単ではありませんが、具体的な活用法を知ることによって「自社で導入すべきか」の判断をすることが可能です。 本セミナーでは、生成 AI の基本から、Copilot を活用した具体的な業務効率化の方法、導入の流れまでをわかりやすくご紹介します。
②3DEXPERIENCE CATIA、Dynamo 	土木設計業務の効率化 ～生産性向上を目指す 3D モデル作成のアプローチ～ BIM/CIM への対応は、モデル作成を目的とするだけでなく、設計生産性の向上を目指すことが重要です。 本セミナーでは、Autodesk Dynamo と 3DEXPERIENCE CATIA、それぞれの製品特徴を生かしたアプローチを通じて、数値情報を基にした 3D モデル自動生成や設計プロセスの最適化、3D モデルを活用した効率的な 2D 図面作成の方法をご紹介します。これらの取り組みを通じて、設計業務のさらなる効率化を実現すると共に、貴社の DX 推進に貢献する一助となれば幸いです。
③ i-Construction2.0、情報共有基盤 SC Teleoperation: 建設機械向け遠隔操作システム  SC Simulation: AI 活用による施工計画検討の高度化 	デジタルツインで実現する建設 DX 国土交通省が提唱するデジタル活用である BIM/CIM、ICT 施工 Stage II、そして i-Construction2.0。 これまでの部分最適化から全体最適へ、そしてデジタルツインの活用による業務、組織、プロセス、文化・風土、働き方の変革を促すインフラ分野の DX。 安全で生産性の高いクリーンな現場を実現するソリューションパートナーとして EARTHBRAIN が展開するソリューションを紹介する。

DX 技術名	特徴
④ CHCNAV RS10 	高精度ハンディ型 3D レーザースキャナ CHCNAV RS10 は、GNSS RTK・LiDAR・ビジュアル SLAM を融合したハンドヘルド型 3D スキャナーです。 屋内外を問わず、GNSS 信号が届きにくい環境でも高精度な測量を実現。リアルタイム SLAM により現場で即座に点群データを生成し、効率的なデータ収集を可能にします。建築・土木・BIM・林業・インフラ点検など、幅広い分野で活躍する次世代の測量ソリューションです。
⑤ ANIST(アニスト) 	点群データから 平面図作成までを 1 つのアプリで完結 ANIST(アニスト)は、点群データから平面図作成までを 1 つのアプリで完結できる次世代型 CAD システムです。 独自の「ボールド点群テクノロジー」により、地形や構造物の視認性を大幅に向上。点群描画と図面作成を同時に行えるため、作業効率と成果物の品質を飛躍的に高めます。測量・設計・インフラ管理など、幅広い現場で活用可能です。
⑥ メタバニア  目的・用途に応じたメタバースを自由に構築！ 3DVR空間とアバターを介したコミュニケーションツールを用いて、バーチャルオフィス・ショールーム、イベント・工場見学、作業訓練や業務管理など、目的に合わせたメタバースの作成・編集が可能。 フォーラムエイトNFTサービス「まじもんF8NFTS-Web3システム・NFTサービス-」と連携したシステムの構築も可能です。	空間・モデルを自由に編集し メタバースを短時間で構築 メタバニア(F8VPS)は、建設・教育・地域振興など多分野で活用できる国産メタバースプラットフォームです。 3D 都市モデルや点群データを活用し、仮想空間での設計検討・プレゼン・教育・防災訓練などを実現。Web ブラウザからアクセス可能で、誰でも簡単にバーチャル体験が可能です。